日本草地学会若手の会春合宿2025

「南九州における自給飼料生産およびスマート畜産技術について」

開催要領

開催趣旨：　日本草地学会の若手会員および学生で交流し、知識・研究スキル向上を図ることを目的として春合宿を実施する。本合宿では、西南暖地（南九州）における自給飼料生産技術およびスマート畜産技術開発の研究事例について、座学および生産現場での視察を通じた技術紹介を行う。

主催：　　　日本草地学会若手の会

協力：　　　宮崎県中部農業改良普及センター、農研機構九州沖縄農業研究センター

場所：　　　宮崎観光ホテル

国立大学法人宮﨑大学農学部附属フィールド科学教育研究センター

住吉フィールド（牧場）

長友牧場採草地・牛舎　　　　　（いずれも宮崎県宮崎市）

日時：　　　3月19日（水）～20日（木）

参集範囲：　草地学会2025宮崎大会参加者、放牧や牧草・飼料作物生産、西南暖地における畜産に興味のある学生・院生・若手研究者（非会員の方の参加も歓迎）

参加人数：　上限30名（2日目）

参加費：　　1日目のみの参加者：無料、2日目の参加者：学生無料、社会人1,000円

懇親会費：　学生2,000円程度、社会人5,000円程度（参加者数により増減します）

宿泊：　　　各自で手配をお願いします

日程：（※参加者数によって行程や移動方法が変更になる可能性があります）

1日目　3月19日（水）

（座学：宮崎観光ホテル・大虹の間[予定]）

　12:40　受付

　13:00　開会、南九州における自給飼料生産技術およびロボット牧畜技術開発の研究・

取組みの紹介

・南九州における飼料用ダイズ生産に関する研究紹介

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（宮大農　石垣元気　氏）

・放牧家畜の空間分布を制御するロボット牧畜技術の開発に向けた

研究事例の紹介

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（宮大農　安在弘樹　氏）

　　　　・宮崎県畜産試験場　酪農飼料部の取組

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（宮崎県畜産試験場　黒木邦彦　氏）

　14:00　質疑応答

　14:15　参加者の研究紹介（各2分発表）

　　（参加申込書の研究紹介とともに自己紹介をお願いします。学部3年生などで研究紹介できない方は、興味のある研究や部活動などで自己紹介をお願いします。）

　18:00　懇親会（宮崎市街地を予定）

2日目　3月20日（木）

（前半：体験・見学：住吉フィールド）

　 8:45　宮崎大学農学部附属フィールド住吉フィールド集合、着替え

（防護服または作業着[自前]）

　 9:15　搾乳見学、飼養管理など（宮大農　石垣元気　氏）

　 10:15　ロボット犬の操作紹介・体験（宮大農　安在弘樹　氏）

〜前半終了・後半参加の希望者はそのまま昼食〜

　 10:45 昼食

（後半：見学：長友牧場（長友明　氏））

11:35　長友牧場の採草地・牛舎（宮崎市）へ移動

（徒歩15分または車移動）

　 12:00　南九州の遊休農地を活用した自給粗飼料生産と黒毛和牛一貫経営における

粗飼料給与体系の見学

（宮崎県中部農業改良普及センター　宮﨑涼子　氏、

農研機構九沖農研センター　池田堅太郎　氏）

　 13:30　解散、日向住吉駅・宮崎空港へ移動

参考：

日向住吉駅→宮崎空港

13:57発→14:18着

14:50発→15:16着

16:54発→17:22着

参加申込方法：

　申込先：　　wakate［アット］grasslandscience.jpn.org

　　　※迷惑メール対策のため@を［アット］と表記していますのでご注意ください。

　申込⽅法：　下記の参加申込書の情報を上記メールアドレスに送信

　申込締切：　2025年2⽉28⽇（金）正午（〆切以降はお問合せください）

日本草地学会若手の会春合宿参加申込書

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） | 　　　　　　　　（　　　　　　　　　） |
| 所属（学生・院生の場合は学年、社会人の方は肩書きもしくは就職後年数） | 　　　　　　　　（　　　　　　　　　） |
| メールアドレス |  |
| 当日連絡の取れる電話番号 |  |
| 草地学会会員種別 | 学生会員・正会員・シニア会員・名誉会員・非会員（学生）・非会員（社会人） |
| 現地での移動方法※１ | 自家用車・レンタカー・公共交通機関 |
| 参加予定　　1日目（3月19日） | 参加・不参加 |
| 　　　　　　懇親会（3月19日） | 参加・不参加 |
| 　　　　　　2日目（3月20日） | 参加（前半のみ・後半のみ・両方）・不参加 |
| 　　　　　　2日目の昼食 | 必要・不要 |
| 2日目・現地から最寄り駅・宮崎空港への送迎希望※２ | 希望あり（日向住吉駅・宮崎空港（○便・出発時刻○：○））・希望なし |
| 直前1週間（3/13～3/19）の海外渡航予定の有無※３ | 無し・有り（渡航期間：○/○～○/○、渡航先：○○○○） |
| 直前の家畜への接触※３ | 無し・有り（対象家畜：○○○○、時期：○/○～○/○、内容（分かる範囲で）：○○○） |
| 参加費補助の有無※４ | 希望する・希望しない |
| 研究紹介（1日目自己紹介用、200字程度）※５ |  |

※１自家用車・レンタカーの方で、2日目・現地から最寄り駅・宮崎空港への送迎にご協力いただける方は春合宿2025事務局までご連絡ください。

※２視察地（宮崎市島之内・畜産農家）から希望者は宮崎空港へお送りたします。人数によっては宮崎空港からの出発時間が早い方から優先して送迎します。

※３家畜防疫のため、海外渡航予定の方、国内の農場等で家畜に接触する可能性がある方は、必ずお知らせください。該当する方は視察での家畜飼養エリアへの立ち入りをご遠慮いただきます。

※４参加費補助は学生・院生・若手研究者のみ回答ください（テニュアトラック相当職の方は対象外）。北海道、東北地方：2万円、九州地方（宮崎県は対象外）：5千円、その他の地域の方1万円を予定しております。この支援は草地学会会員の学生・遠方からの参加者を優先させていただき、予算枠が埋まり次第終了になりますのでご了承ください 。補助を受けた方は、春合宿報告書（400字程度）を学会記事にご寄稿いただきます。

※５ご自身の研究内容を200字程度でご記入ください。学部3年生などで研究紹介できない方は、興味のある研究や部活動などで自己紹介をご記入ください。記載内容は印刷して参加者に配布します。